



東北地方太平洋沖地震 被災地支援プロジェクト 小学校施設避難場所 LED表示機導入



コンテンツ制作講習会

経緯

かねてから今回の震災に対して当社製品が被災地での支援活動にご活用いただくことができないか、マスコミはじめ各方面に相談を行っていた。そんな中 4 月 29 日マスコミから連絡が入り宮城県石巻市の避難場所である石巻市湊小学校への設置提案を受けた。避難場所での要請者は災害対策本部長(石巻市議会議員)であった。

湊小学校 避難者数 250 人
周辺住居への一時生活者数 2500 人

湊小学校では約 30 カ所ある学校避難場所の中でも、石巻市行政機関の一部が機能していることもあり自衛隊による炊き出しやNGO等の全国からのボランティアスタッフ・診療所開設等の被災者救済支援活動のセンター機能が充実している。

これまで情報提供に拡声器を使い避難者や周辺住民への支援情報を提供してきたが拡声器での情報提供に限界を感じていた。そこで屋外で情報伝達が可能なLED表示機への期待感が高まり今回の設置に至った。

訪問記録を以下にまとめる。



記

目的 ○被災地・避難場所などでの当社製品提供による復興支援を行う
日時 平成 23 年 5 月 6 日(金)・7 日(土)
場所 宮城県石巻市湊小学校
対応窓口 災害対策本部長・石巻市広報担当・自衛官・ボランティアスタッフ 等
導入機材 キャクトール4510×2 台 、キャクトール 6510×1 台 、タワーゲート1台
支援物資 マスク(ホスピタルネットより) ミネラルウォーター(トータルテクノより)

■平成 23 年 5 月 6 日(金)

○実機確認による打ち合わせ実施 ⇒ 導入決定。

■平成 23 年 5 月 7 日(土)

○合計4カ所への導入設置(校門・校舎玄関・仮設風呂・体育館)実施

○コンテンツ制作講習実施

《設置状況 計4カ所》

■仮設風呂の利用時間・夜間の安全面を配慮した情報表示(仮設風呂・トイレ)



■自衛隊による炊き出しメニュー案内用(体育館)



■被災者向けイベント・祭事情報表示(校舎玄関)



■診療時間・行政サービス情報(校門付近での両面モデル表示機)



《現地風景など》



災害本部対策本部長と共に……



キャクトールにスタンドを取り付ける作業。



こちらはタワーゲート組み立て。



「TOWA 復興支援表示機」のシール。一日も早い復興に祈りを込めて。



湊小学校の遠景。ボランティアセンター本部は1F。2Fから上が避難所として使われています。

《5月7日入力指導～設置》



キャクトールとタワーゲート双方の入力指導とリモコン操作についての勉強会を行ないました。



自衛隊の方も説明を聞かれました。今回メインで習得されたのはボランティアスタッフの方。



玄関前にタワーゲート(白)設置。



可能時刻を案内するのに使用。



体育館に Y4510 設置。ここも主にイベント案内的な使い方を予定。



校門前に Y6510 設置。湊小学校内に仮設された診療所の案内をすべく両面を要望されました。